

No.676 (改題636号)
2025年
11月12日(水)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所：新社会党
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三蔵ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4水曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

祝園にミサイルはいらない



全国から2700人結集
弾薬庫増設反対で全国集会
10.19

「安保3文書」の「防衛力整備計画」にもとづき2027年度までに敵基地攻撃能力に対応した弾薬庫を全国に約70棟増設する防衛省の計画の着工が始まっている。予定では将来130棟にまで及ぶ。そのひとつが、京都・大阪・奈良の3府県にまたがる関西学術文化研究都市(学研都市)のほぼ中央に位置する陸上自衛隊祝園分屯地(京都府精華町、京田辺市)に全国で最大規模となる14棟の弾薬庫を新たに増設する計画だ(当初の8棟新設計画が25年度予算で新たに6棟追加された)。この祝園で今年8月19日から住民に十分な説明がないまま増設工事が強行されている。弾薬庫に配備・保管されるのは1000kmの射程を持つ長射程ミサイルだと予測され、沖縄・南西諸島のミサイル基地建設ともリンクする。こうした動きに抗し、沖縄や全国のたかが連帯して祝園弾薬庫増設に反対する全国集会が10月19日、精華町のけいはんな記念公園で開かれ、全国から2700人が集まった(写真)。兵庫からも憲法を生かす会・ひょうごネットワークなどがバス1台をチャーターして参加した。

「私たちは二度と戦争をしたくない!平和でこそ文化は香り立つ!」のスローガンが掲げられた祝園全国集会の第1部は午前8時30分、ピース・ピース(Peace Piece)フェスとして音楽から始まった。午後からの第2部は、「祝園・全国リレートーク」として、実行委員長のおいさつのち、石垣島、大分、熊本、広島・呉・岩国、神戸、愛知、神奈川の各地で軍拡・軍事基地に反対して平和のための運動に取り組んでいる市民団体からのスピーチが行われた。神戸からは「非核神戸方式」をめぐる動きを「神戸港の軍事使用を許さない9・28市民集会」実行委員会を代表して、あわはら富夫神戸市議のメッセージを憲法を生かす会の中村伸夫さんが代読した。さらに、川口真由美さんの歌を挟んで、「京都・祝園ミサイル弾薬庫問題を考える住民ネットワーク」を皮切りに、「祝園ミサイル弾薬庫問題を考える」を一周するピースパレードが行われ、「ミサイル弾薬庫増設反対」「戦争準備を今すぐやめよう」「ミサイルよりもスマイルを」などの明るく元気なコールが響いた。



全国各地の運動のそれぞれの思いを伝える横断幕やノボリを掲げてピースパレード=10月19日、京都府精華町

メンタル労災・ハラスメントで
全国一斉ほつとラインを開設
ひょうご労働安全衛生センターなど

世界精神保健連盟は1992年より10月10日を「世界メンタルヘルスデー」と定め、その後、世界保健機関(WHO)も協賛し、10月10日は正式な国際デーとされている。ひょうご労働安全衛生センターも参加する全国労働安全衛生センター連絡会議は、世界メンタルヘルスデーに合わせ、「メンタル労災・ハラスメント全国一斉ほつとライン」を開設した。コミュニケーションの協力を得ながら、例年この時期に開設される「全国一斉ほつとライン」は、今年は全国13カ所に相談ポイントが設けられた。神戸の相談ポイントは、10月10、11日の両日、



メンタル労災・ハラスメント全国一斉ほつとライン
☎0120-631-202 主催：ひょうごユニオン/NPO法人ひょうご働く人の相談室 NPO法人ひょうご労働安全衛生センター

全国一斉のうちのひとつのポイントとなった神戸では2日間で13件の相談があった=10月10日

「株価急騰、5万円を超える。だれかさんのお陰か。そんなフレイズが紙上で踊る。足元をふらつかせた嬌声のようなものも聞こえる。▼今から12年前、アベノミクスといって「高い株価は経済好調の基」といって株価のつり上げに努めた人がいたが、うまくはいかなかった。そもそも株価とはだれかさんのせいで上下するものだろうか。反動・反作用はないのか▼今回の場合、経済はまあまあといわれるものの、外には「トランプ関税」というつむじ風あり、内にはいつ火を噴くかという物価高ありで、株高を喜んでいられる状態ではない。足元をふらつかせる酔っ払いも見かける▼株高を牽引しているのは生成AIなどの堅調であるといわれているが、アメリカなどではそれによる首切りも荒れ出しているという。そこにきて、わが国ではワーク・アンド・バランスなどは蹴とばすという首相の誕生である▼相手が演ずるコントまがいのドタバタを笑っているだけでいいのか。物価高で対決という呼び声も、労働者の賃上げ闘争の強化なしに火を噴くのか。筋金らしきものが通っていくのか。生活防衛の闘いを、国会論戦からはじけ出したものにするか。働く物が主役になる歩みを考えよう。声を。足元を。

ひょうご 描き歩き 166

住吉神社

(明石市魚住町中尾)

「住吉神社」は全国に約600社あるという。この魚住町だけでも中尾の他に2カ所ある。今回取り上げたのは住吉公園の中の住吉神社。この神社の由来は、4世紀頃、神功皇后の三韓出兵の途中、播磨灘にさしかかった時、激しい暴風雨に見舞われてこの海岸にたどり着き住吉大明神に祈ったら風雨が収まったので、ここに住吉大明神を祀ったのが始まりだという。三韓出兵を終えて帰った皇后が、「我が住居はむと欲する処は、播磨の国に渡り住む」とお告げがあり、大きな藤を切つて海に流して神意を伺ったところ、その藤が流れ着いたのが播磨の魚次浜で、そこに住吉大神を勧請したのが始まり

とも、藤が流れ着いたので「藤江」と地名がついたとも言われる。本殿裏手には2株から枝が伸び広がった藤棚があり、房がしだれて甘い薫りを放つ。藤の花が盛りの5月1日には、江戸時代に明石城主小笠原忠真が建立し、現在は市有文化財となっている能舞台で復活能が演じられる。海へと下る参道の両側に並ぶ石灯籠には南北朝の動乱期の銘を刻んだものもある。鳥居の先に広がる播磨灘の先に淡路島が横たわり、はるか西に小豆島の島影も微かに眺められる。拝殿内には円山応挙の「新馬の図」が掛る。この神社一帯が住吉公園で、市民の憩いの場所として親しまれている。(嶋谷)



(中村)

神戸で全国地区労交流会

地域労働運動の強化を誓い合う

「戦後80年、非核神戸方式50年、阪神大震災30年」の歴史的な節目に第45回全国地区労交流会兵庫集会在10月25、26日、神戸市内の三宮研修センターなどで開かれた。「地域労働運動の灯を絶やさず、次代につないでいこう」をスローガンに、13都県26地区労・団体から76人が結集し、労働運動の活性化を誓い合うと



13都県の26地区労・団体から76人が参加して開かれた兵庫集会＝10月25日、神戸市中央区

主催者あいさつ。次いで池畑章伸事務局長が「全国地区労の歩みと課題」として情勢の特徴を報告し、阪神大震災30年をテーマにした民主主義の課題や被災労働者ユニオンの教訓に学ぼうと提起した。

神戸地区労の木村文貴子事務局長は「阪神大震災から30年 震災当時の活動が地域労働運動の土台」と題して、震災で結成された被災労働者ユニオンの労働相談がユニオン運動の拡大と強化、そして被災者生活再建支援法の制定や被災地メーデーの取り組みにつながったと教訓を語った。

イスラエルは和平案合意を守れ

神戸でデモ行進を行いアピール 市民デモHYOGOが呼びかけ

のまとめが報告され、「労働運動を再生し、社会的存在価値を高めてい

かなければならない」とする集会アピールを採択して閉会した。(菊地)

ただ、パレスチナ人に対する虐殺・追放、建物の破壊は23年10月に始まったことではない。1948年のイスラエル建国を前後する時期から続くパレスチナの現実なのだ。国連人権理事会の調査委員会は9月16日、イスラエル占領下で起こっているパレスチナの人々への虐殺・迫害を明確に「ジェノサイド」と認定する報告書を出した。

こうした中でイスラエルに武器提供をはじめ惜しみない支援を続けているトランプ米大統領だが、自らが提示する和平案にハマスとイスラエル双方を合意させ、10月10日、パレスチナで停戦が発効した。せっかく訪れた和平への機会だが、これまでのイスラエルの対応などをみると、停戦がきちんと守られるのかどうか非常に危うい。現に今

2023年10月7日以降のイスラエルによるパレスチナ、ガザへの攻撃で死者の数がすでに6万8千人を越えた(ガザ保健当局発表)。死者のほとんどは、ごく普通に暮らす市民であり、子どもだ。

降のイスラエルによるパレスチナ、ガザへの攻撃で死者の数がすでに6万8千人を越えた(ガザ保健当局発表)。死者のほとんどは、ごく普通に暮らす市民であり、子どもだ。



三宮で行われたデモではイスラエルが停戦を確実に履行するように求めてアピール＝10月18日、神戸市中央区

回の停戦合意にかかわらずイスラエルは口実を設けてはガザへの空爆を行い、100人を超える市民を殺した。そんな不安を抱きつつ、神戸では主にはイスラエルに停戦を確実に履行するよう求める集会とパレードが、市民デモHYOGOの呼びかけによって行われた。10月18日、東

降のイスラエルによるパレスチナ、ガザへの攻撃で死者の数がすでに6万8千人を越えた(ガザ保健当局発表)。死者のほとんどは、ごく普通に暮らす市民であり、子どもだ。

降のイスラエルによるパレスチナ、ガザへの攻撃で死者の数がすでに6万8千人を越えた(ガザ保健当局発表)。死者のほとんどは、ごく普通に暮らす市民であり、子どもだ。

地域ユニオン あちこちあれこれ

ユニオンあしや・ポオトデリカトオカツ分会は20年以上の歴史を持つ、ユニオンあしやで最長の

20年以上の歴史を持つ分会の不屈の活動

分会である。毎年、分会長を中心に一時金・賃金・職場改善要求を提出し、交渉、そして妥結と粘り強く運動をしてきた。過去には貢献加算をめぐって非情なゼロ回答を苦渋の思いで受け入れた時もあったが、「こそ」という時には組合員が丸となって会社に出向き、要求を勝ち取ったこともあった。このよ

うな運動の積み重ねの中で労働関係は少しずつよくなっていた。しかし、2019年にポオトデリカトオカツの

利益があるにもかかわらず「目標未達」という会社の勝手な理屈で貢献加算は「ゼロ」を示してきたのだ。その後の交渉で

ごユニオンや兵庫県パートユニオンネットワークの仲間にも支援していただいたおかげで、半年かかったが、貢献加算50

みないと回答できない」というようなことが多くあった。「上って誰?」、私たちに親会社、日清製粉からの圧力としか思えない。

今からは冬一時金の要求書を提出し、交渉が始まる。分会の要求は、①「パート職員の一時金を正社員と同率支給すること」、②「東灘工場と神戸工場のパート職員の一時

金を同様に支給すること」(新しい組合員が加入して格差があることが判明した)、である。組合員は少なくともが、会社を支えているのはパート職員だという誇りをもってがんばってきたい。組合員を増やす取り組みも進めていきたい。ご支援をよろしく願います。森口知子(ユニオンあしや書記長)

2025年ぴいぷる年末商品ご案内

今年も残すところひと月半となりました。物価高騰が続く中ですが、何とか無事に新年を迎えたいですね。年末年始の食卓を彩ってくれる食材をご用意しました。ご利用のほどよろしくお願い致します。

新・カニすきセット(宅配便のみ)(専用出汁付き)

110 すわいがに上すきポーション L (L 5肩1.2kg) 12,300円



111 カニすきセット L (L 8肩2kg) 14,300円



112 カニすきセット 3L (3L 8肩2.8kg) 22,300円



113 刺身用冷凍ほたて貝柱(オホーツク産1kg) 6,500円
ホタテの注文は11月25日締め切り 完全予約制



「粒が大きく美味しい!」と、評判のオホーツク産冷凍ほたて貝柱です。今年のほたては、不漁と輸入を再開した中国や米国の買い占め激化の影響を受けて、価格は昨年の1.8倍近くに高騰しています。

何とか現在の価格でお渡しできるよう努力していますが、11月25日迄にご予約いただいたお客様のための数量確保となります。ご理解をお願いします。

- 今年は黒豆も復活! 山形県の米沢食肉公社の人気セットもご用意。
- その他、例年通りの商品もご用意しています。詳しくはチラシをご覧ください。
- お申込み締め切り(ホタテを除く)は、12月5日(金)正午です。

(有)ぴいぷる

電話/ファックス 078(531)0135



おんなの目

マレーシアに
来てもう1
年半になろう
としています。

マレーシア
の気温は1年
中25〜30度で
風もあり、雨

季のシーズンはクラー
もいりません。人種は大
きく分けてマレー、イン

ド系マレー、中国系マ
レーに分かれていて、そ
の他にも日本、韓国、中

国、ヨーロッパなど他
民族が暮らす国です。公
用語はマレー語ですが、

長い間イギリスの植民地
だったこともあり、東南
アジアでは珍しくほとん

どの人が英語を話します。
様々な人々が暮らすこの
マレーシアは、島国であ

る日本で育ってきた私に
とって驚くことや、学ぶ
べきことが沢山ある場所

です。沢山伝えたいこと
があるのですが、今回は
多文化によって作られて

いる寛容さについて話し
たいと思います。

マレーシアで暮らす
人々は生まれた時から多
様な文化・価値観の中で

暮らしているため、とて
も寛容です。たとえば、
隣にヒンドゥー教の方が

住んでいるというイスラ
ム教徒の友達に「彼らが
お祈りするときに使うお

ダのタバコの匂いさえ問
題になるのに、と日本を
思い出しながら聞いてい
ました。

子どもの学校も中華系、
マレー系、インド系、イ
ンターナショナル、イス

ラム教を学ぶ学校などと
幅広い選択肢があります。
中国人だからと言って中

国の学校というわけでは
なく、彼らは自由に選択
し、また学校を変えるこ

はみ出すことを許されず、
マイノリティが「ダメ」
だという習慣がまだまだ
残っています。

マレーシアにいて、
（一般的に）ヨーロッパ
は主張が強い、マレー
シアは謝らない、中国

人は距離が近い、など
様々な民族性の違いはあ
るのですが、どれも「そ

れが彼ら」だと割り切れ
るのです。うちのマンシ
ョンは毎朝5時〜7時の

間に必ず1回、車のクラ
クションが10秒ほどなり
ます。でもそれも、今で

は「今日もマジでうるさ
いね」と笑っちゃいます。
他にも夜の11時過ぎに花

火がマンションの10階く
らいの場所上がったたり
携帯見ながらの接客なん

て日常茶飯事です（笑）。
互いを尊重し合うこと
は決して難しいものでは

ないのですが、ずっと同
じ場所にいると無意識に
同調してしまいがちな

るので、自分とは違う
人々、世代、人種とわか
わりを持つことが、自分

の「寛容さ」のためには
必要なんだと、ここへ来
て実感している毎日です。

多文化からの寛容さ



(眞野 多恵子)

『非武装中立のリアリズム』

瀬戸内 厚著／緑風出版／2700円＋税

タイトルがいい。高市総理が登場するご時
世に真っ向勝負を挑んだようだ。飲み屋に集
まると「非武装中立」といっても相手にして

れないよ」「いや今だからこそ訴えない」と
いうやりとりになる。たしかに、「平和のため
にこそ抑止力強化を」とか「日米同盟が揺ら

いだら不安だ」とか、「中国脅威」論が刷り込
まれている。
ロシアのウクライナ侵攻とNATO諸国の

「防衛費対GDP5%」への動向も日々報じ
られている。瀬戸内さんの「真っ向勝負」本は
まことにタイムリーだ。

本棚

宝島

カジノのための大阪万
博が終わった。期間中、
マスコミで1970年に

あった大阪万博が回顧さ
れていた。今回とは比較
にならないほど日本中が

沸き、戦後の高度成長を
世界に示す万博だった。
しかし、このとき沖縄が

まだ米軍の統治下にあっ
たことをどれだけの人
が認識しているだろうか。

万博と同じ年に、映画の
クライマックスとなるコ
ザ暴動が起こっている。

マスコミで1970年に
あった大阪万博が回顧さ
れていた。今回とは比較

「抑止力」論への「真っ向勝負」

議論を封印され、一体なにが進行しているの
かよくはわからなかった事象の関連が鮮明に
示されている。

この情勢のもとで、「非武装平和主義」
の意味をどう説く。「軍隊がないというだけ
ではない。非武装・非暴力の原則は、ジェン

ダー関係も、都市と農村の関係も、資本と労
働の関係も関係してくる。社会的なプロセス、
思想的プロセス、文化的なプロセスにおいて、

非武装の思想や文化を実現する。抑止的な権
力関係を減らし、無くす方向に変えていくフ
ロセスに繋がる。翻って著者は「国家論」に

まで深掘りする必要を示唆し、それは論理的
に「国家の安全保障」でなく「人間の安全保
障」を位置することにつながっている。この

辺りは深く思索すべきことを教えてくれる。
「第II部 脱抑止・脱同盟への途」は直面
する問題だけに著者の熱意がこもる。「抑止

力」論は「核抑止力」論として古くからある
が、近年日本で盛んに用いられるようになっ
た背景を「専守防衛」の建前を維持しながら

攻撃能力を保持していく策だと指摘する。「攻
撃を防止する」という論法である。だが「抑
止力が効果を発揮した結果として、戦争発動

に自制を効かせた事例を探することは不可能で
あると喝破する。その好例としてウクライナ
戦争をあげる。

ロシアの侵攻を惹起した諸条件をふり返る
冷静な言論にたいして「プーチンを支持する
のか」という冷たい眼が注がれるなかで、

「NATO諸国の強大な戦力も、対ロシア抑
止には、結果的には利かなかったと総括すべ
きではないか」と冷戦終結時のワルシャワ条

約機構解体にまでさかのぼって説得力ある論
証が展開されている。
次に「核抑止力」論の今日的役割について

は、それが核拡散と核使用の緊張を拡大して
いるだけでなく、核があるから大きな戦争は
おきないという論法でかえって通常兵器によ

る戦争が拡大している現実を指摘している。
「第III部 非武装中立・非同盟政策のリア
リズム」では、世俗の議論に苦悩している活

動家に助け舟を出している。それは「攻めら
れたらどうする」という議論である。無論、
米国の挑発によって中国が攻めて来る蓋然性

は少ないという論証はしたうえでのことであ
る。著者は近年国際的にも盛んな「市民的防
衛」論を紹介する。占領者に対する非軍事的

な抵抗の権利とその態様である。仮に「攻め
てきた」場合、武力で抵抗する場合と、非軍
事による抵抗のどちらの損害が、住民にとっ

て大いにか。こう問題を立てれば議論は前向
きに進むだろう。守るべきは「国家」ではな
い。太平洋戦争が「国体護持」のために武力

抵抗を引き伸ばし、沖縄、ヒロシマ、ナガサ
キの悲劇をひきおこした現実を忘れない人こ
そ「リアリスト」である。

ほかに興味深い論述が山盛りだが、著者
が「非武装・中立」論のルーツとして山川均、
石橋正嗣、社会党をあげ、今日では社民党、

新社会党、共産党の3党が継承する立場にあ
ると激励されているのが、個人的にはうれし
い。

は登場は少ないがオン役
として十分な存在感を放
ち、窪田正孝のヤクザ役
は鬼気迫るものがあつた。

主演の妻夫木に至っては、
この映画に関する情報番
組に出演した際、丸木夫

妻の沖縄戦の絵の感想を
聞かれて思わず涙ぐむ場
面があり、作品のテーマ

となっている虐げられた
沖縄に対する熱い思いが
あることが伝わってきた。

そしてその涙は、現在の
沖縄が被っている理不尽
さにつながっているはず

である。「映画の力を信じ
ている」と言う妻夫木の
言葉がそれを物語ってい

るように思う。（W）
監督II大友啓史／20
25年／日本／191
分

俳優陣の演技にも力が
こもっていた。永山瑛太

は、米兵による様々な
犯罪行為が起きていた。
しかし、飲酒運転で人身

事故があつても、女性が
暴行され殺されても、島
人は泣き寝入りをするし

かなかつた。1959年
に実際に起こった宮森小
学校への米軍ジェット機

墜落事故も映画の中で描
かれていた。教師になつ
たヤマコの学校がその被

害に遭うのだが、被害者
の数や事故後のアメリカ
の対応などは史実の通り

だった。米軍によって起
こされたこれらの出来事
への島人の怒りが、終盤

のコザ暴動として爆発し
たことがよく分かる。

監督は「もうつに剣心」
の大友啓史。途中コロナ
禍で中断をやむなくされ

ながらも、6年をかけて
この映画を完成させただ
けあり、監督の熱が伝わ

ってくる。特にコザ暴動
のシーンは、多くのエキ
ストラを使い圧巻の映像

だった。

俳優陣の演技にも力が
こもっていた。永山瑛太

は、米兵による様々な
犯罪行為が起きていた。
しかし、飲酒運転で人身